

国基本目標 1. 地方における安定した雇用を創出

■町基本目標

地域資源を活かし雇用を生み出す

■数値目標

住民意識調査 雇用の機会の確保 満足度 9.6%⇒ 20%
(2014年) (2019年)

1. 基本的な方向

○農産物の加工品や新規就農等を中心に儲かる農業への転換

担い手等の育成や確保、生産性の優れた営農を可能とする環境整備、6次産業化による販売力の強化などに取り組み、若者にとっても魅力ある農業の実現を図ります。

○地元企業の振興と人材の確保

地元企業の経営基盤の強化や起業支援、地場産品の高付加価値化などを推進します。また、雇用環境の改善等に向けた取り組みを進めるとともに、若い世代の就業希望に合わせた情報提供や求人企業とのマッチングなどの就労支援に取り組みます。

2. 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

（1）儲かる農業で雇用を拡大～農業の再生と高度化～

①後継者の育成と生産基盤の強化

高齢化や後継者不足による耕作放棄地の増加を防ぎ、町の農村環境の維持を図るため、新規就農者を確保育成します。また、担い手の安定的な経営の確立を図るため、経営力強化に向けた支援策を実施します。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
新規就農者の育成	2019年までに新規5人確保
農地の集約面積の拡大	98ha（2014年）⇒105ha（2019年）
水田区画拡大事業	2019年までに新規5箇所

■具体的な事業

1. 明日の農業担い手支援事業（産業観光課）

宮代町農業担い手塾で新規就農希望者を研修生として受け入れ、新規就農里親制度等による支援を実施します。また、農業機械や栽培施設等の農業設備等の投資に対し補助金の交付を行い、農業経営規模の拡大や高付加価値型農業への生産体制の構築を積極的に行う担い手経営体を育成します。

2. 農業経営基盤強化対策事業（産業観光課）

担い手経営体による農地の利用集積を支援し、農業生産の効率化を図り、併せて新たな遊休農地の発生抑制に繋がっていきます。

3. 宮代町農業生産基盤整備推進事業（産業観光課）

担い手農家自らが実施する水田区画拡大事業などの小規模な営農環境の改善のための取り組みを支援します。

②農業の6次化の推進（生産・加工・販売の一体化推進）

農産物の生産・加工・販売の一体（垂直統合）化を進め、農業生産関連所得を増やし農業への若者参入や定住促進を目指します。また、商業との連携を進め地域経済の活性化を図ります。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
6次化製品の開発	2019年までに10品目

■具体的な事業

1. 宮代町農業の6次化推進事業（産業観光課）

6次化推進事業補助金制度による金銭的な支援や、商品パッケージデザインの制作支援などにより、農家などが行う6次化事業を支援します。また、宮代町産「紫いも」をPRするため、宮代高校料理研究部がデザインした「パルパル君」シールを利用した販売促進の支援なども行います。

2. ふるさと納税制度「宮代のまちづくりをみんなで応援する寄附制度」（企画財政課）

ふるさと納税の寄付者へのお礼に6次化製品を採用しPRします。

※「宮代のまちづくりを みんなで応援する 寄附制度」は、宮代のまちづくりに共感し、趣旨に賛同する皆さんからの寄附を募る制度。寄付者が応援したい事業を選択して寄付することができ、対象事業の充実を図ります。

(2) 雇用支援、起業支援

①雇用・就業機会の創設

町だけでなく県や、近隣市町、近隣商工会、民間団体などが実施する就職面接会や就職セミナー、起業セミナーなどの情報を収集し、町ホームページやSNSなどを活用し、タイムリーに発信します。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
町ホームページに作成する 新たな労働情報のページのアクセス数	5,000件（年間）

■具体的な事業

NEW

1. 労働事業（産業観光課）

スキルアップセミナー、起業セミナーなどの情報や、求人や合同面接会などの情報を紙媒体やインターネットを活用し提供します。

2. 広聴広報事業

町ホームページやツイッターなどを活用し、セミナーや求人情報を発信します。

②起業へ向けたチャレンジ環境の整備

進修館周辺を会場とするマルシェ（市）を開催し、起業創業の挑戦の場を提供します。また、地元商店が取り組む商品開発や販路拡大の活動を支援し、地域経済の活性化を図ります。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
起業創業支援事業による町内での起業	2019年までに10件
メイドイン宮代推奨品の認定	38品目（年間）

■具体的な事業

NEW

1. まちなか起業創業支援事業（産業観光課）

宮代マルシェを定期開催し町内外から起業を志す人材を呼び込みます。合わせて、マルシェの独立したウェブサイトを構築し、出展者の募集とマルシェ開催の告知を行います。

2. メイドイン宮代PR事業（産業観光課）

宮代町の特産品づくりについて、専門家による技術支援や開発助成金の交付を行います。また、認定ステッカーの配布や町外で行われる特産品イベントでの商品PRなどによる支援を行います。

③空き店舗を活用した商店等の誘致

現行の町融資制度を見直し、空き店舗対策や起業支援を主とした新制度について検討し運用を行います。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
新たな融資制度利用件数	2件（年間）

■具体的な事業

NEW

1. まちなか起業創業支援事業（産業観光課）

チャレンジの場を提供するマルシェを進修館周辺で開催し、東武動物公園駅西口周辺への出店を促します。あわせて、町内の空き店舗への出店や地産地消を実践する飲食店等の出店に対する融資制度を検討し実施します。

(3) 産業の活性化に向けた環境整備

① 中心市街地における環境整備

東武動物公園駅西口・東口など、中心市街地の整備を推進し、アクセス道路等の企業活動の環境を整えます。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
東武動物公園駅西口通り線、中央通り線の整備率	62%（2014年）⇒100%（2018年）
東武動物公園駅東口駅前広場、東口通り線の整備率	0%（2014年）⇒32%（2019年）

■具体的な事業

1. 東武動物公園駅西口周辺整備事業（まちづくり建設課）

中心市街地の交通利便性・魅力向上を図るため、町施行の街路事業による都市計画道路中央通り線等の整備を行います。

2. 東武動物公園駅東口周辺整備事業（まちづくり建設課）

東武動物公園駅東口の商店街の活性化による中心市街地の魅力向上を図るため、駅前広場の整備や東武動物公園駅東口通り線の整備を行います。

※2020年度までに用地確保、2021年度以降に整備工事着手予定

国基本目標 2. 地方への新しい人の流れをつくる

■町基本目標

町の魅力を高め、新しい人の流れをつくる

■数値目標

総人口 33,227 人※将来展望人口（2019 年）

※国立社会保障・人口問題研究所推計値 31,922 人（2019 年）

1. 基本的な方向

○着地型観光事業の推進

町内に広がる個性的な地域資源を、市民とともに宮代町特有の魅力として磨き上げ、体験プログラムや旅行商品として提供します。

○若い世代の定住促進

地域の特性や潜在力をさらに高めるとともに、戦略的かつ効果的なプロモーションを推進し、若い世代の定住の促進を図ります。

2. 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

（1）宮代ファンを増やす～宮代型観光の推進～

①町の特徴を生かした観光事業の推進

市民団体や NPO 法人などとともに、新しい村、山崎山、進修館、笠原小学校、東武動物公園など町の様々な地域資源を生かした観光事業を推進します。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
観光事業への町外参加者数	10,000 人（年間）

■具体的な事業

1. 宮代型観光推進事業（産業観光課）

新しい村を中心として稲作、野菜づくり等の農業体験や産直ウォークなど「農」に親しむ体験型の観光プログラムを提供します。

2. 宮代町の魅力推進事業（町民生活課）

宮代町の美しい風景や緑豊かな環境を活用し、自然観察会、森遊び（ツリークライミング、クラフト作り等）、野草のてんぷら試食会、ホテルの夕べ観賞会などのイベントを実施します。

②観光推進体制の強化

観光事業を担う市民団体や NPO 法人、東武動物公園などを構成とする連絡会を創設し連携を図ります。また、それぞれの情報を集約し、厚みと多様性を持たせた観光情報を発信します。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
みんなで作る観光情報紙の発行	町外への配布 5 万冊（年間）
町の魅力を伝える動画の配信	50 本以上（年間）

■具体的な事業

1. 宮代型観光推進事業（産業観光課）

新しい村、東武動物公園、市民ガイドクラブ、商工会、山崎山エコクラブ、和 e 輪 e 実行委員会、町各課等を構成団体とする観光プログラム実施主体連絡会を創設。観光情報を一元化し、紙媒体の観光情報紙により町の内外に発信します。この情報紙は現在発行している『みやしろイーネ！』の後継情報紙となり、情報を充実させたものとなります。

2. 市民の活動をつなぐインターネット放送局事業（総務課）

町の観光イベントの告知動画や実施の様子、そのほか町の魅力を伝える動画を市民特派員が制作し、動画共有サイト「ユーチューブ」を活用し配信します。

(2) 町の魅力を生かした定住策の推進

①住宅施策の推進

道仏土地区画整理周辺整備事業を推進し、若年層や子育て世代をターゲットとして、都心への通勤の利便さと自然環境の豊かさからなる町の住みやすさをPRします。また、空き家の有効活用を推進します。

KPI (重要業績評価指標)	数値目標
定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」 年間アクセス数	20万アクセス(年間)
道仏土地区画整理内への転入者数	70人(年間)
道仏土地区画整理内への公園整備	3箇所(2014年)⇒5箇所(2019年)

■具体的な事業

1. みやしろ定住促進作戦(企画財政課)

定住人口の増加と空き家、空き部屋の有効活用、及び宮代町の対外的PR効果を高めるため、宮代町定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」を運営します。あわせて、転入希望者ツアー、都内通勤者をターゲットとした電車広告の実施等を行います。

2. 道仏土地区画整理周辺整備事業(まちづくり建設課)

各都市計画道路を整備し、さらに、住宅地としての利便性向上と機能を高めることを目的に、ライフラインの整備促進を図ります。

NEW

3. 公園管理事業(まちづくり建設課)

道仏土地区画整理地内の更なる定住促進を図るため、公園整備を実施します。

②地場産品を活用した町のイメージアップ

地場産品を活用した商品開発や農業の6次化を推進し、宮代町全体としてのイメージアップを図り、定住人口の増加へとつなげます。

KPI (重要業績評価指標)	数値目標
ふるさと納税による町外からの 寄付件数	1万件(年間)
メイドイン宮代推奨品の認定	38品目(年間)
6次化製品の開発	2019年までに10品目

■具体的な事業

1. ふるさと納税制度「宮代のまちづくりをみんなで応援する寄附制度」(企画財政課)

ふるさと納税の寄付者へのお礼にメイドイン宮代推奨品や6次化製品などの町の特産品を贈ることで、町のイメージアップを図ります。

2. メイドイン宮代 PR 事業（産業観光課）

宮代町の特産品づくりについて、専門家による技術支援や開発助成金の交付を行います。また、認定ステッカーの配布や町外で行われる特産品イベントでの商品PRなどによる支援を行います。

3. 宮代町農業の6次化推進事業（産業観光課）

6次化推進事業補助金制度による金銭的な支援や、商品パッケージデザインの制作支援などにより、農家などが行う6次化製品づくりを支援します。

③郷土愛の醸成、教育環境の充実

郷土かるた大会事業など郷土愛を育む事業を展開し、町への愛着を醸成します。また、小中一貫教育や町民みんなが先生制度など特色ある教育を推進し、教育環境を充実させ選ばれる町を目指します。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
宮代新郷土かるた大会の参加者数	200人（年間）
各種学力テスト	全ての学年で県平均超え
修学旅行において外国人と英語でコミュニケーションをとる児童の割合	コミュニケーションをとったグループの割合50%以上

■具体的な事業

NEW

1. 青少年健全育成事業（教育推進課）

かるた大会を通じた子どもたちの郷土愛醸成のため、新たな郷土かるたを町内の児童生徒、保護者、関連団体とともに制作し、かるた事業の発展、活性化を目指します。

2. 小中学校学力向上推進事業（教育推進課）

小中学校における少人数指導によるきめ細やかな指導を行うため非常勤講師を配置します。

3. 町民みんなが先生推進事業（教育推進課）

小中学校で学校支援ボランティア活動の推進と地域の教育力の向上を図ります。

4. 英語指導助手活用推進事業（教育推進課）

国際化に対応するための、英語教育をより一層充実させ、コミュニケーション能力の向上を図る指導の充実に向け、小学校専属のALTを配置します。

5. 小中一貫教育推進事業（教育推進課）

小中9年間を通した一貫教育を推進します。

6. 宮代町自然環境調査事業（町民生活課）

宮代町の緑豊かな自然環境（昆虫、鳥獣、植物）を現況調査し図鑑に取りまとめます。この図鑑を使用し宮代町の豊かな自然環境を対外的にPRし、観光資源として活用します。

4. 多子世帯保育料軽減事業（福祉課）

第3子以降の保育料を無料とします。※県補助事業 補助割合 1/2

5. 不妊治療費助成事業（健康介護課）

特定不妊治療を行っている夫婦に対し、その治療に要する費用の一部を助成します。

NEW

6. 男性不妊治療費助成事業（健康介護課）

特定不妊治療を行うために必要とされる「男性不妊治療」に対する費用の一部を助成します。

NEW

7. みんなで子育て！こども未来事業（福祉課）

子育てひろばを中心に、子育てに関する不安や負担感を解消するための相談や、親子の交流事業などによる子育て支援を行います。

②待機児童ゼロの町

就学前の子どもの保育を必要とする保護者が安心して子どもを預けることができるように、施設整備や保育士の人材確保など多面的な取り組みを行います。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
待機児童数	0人※毎年4月1日現在

■具体的な事業

1. 保育所運営事業（福祉課）

保護者の就労等により、保育が困難な家庭の児童の健全育成のため、保育所の運営を図ります。

2. 児童福祉対策事業（福祉課）

児童の健全育成を図るとともに、地域における保育需要に対応する民間保育所施設の充実を図ります。

③子育て情報の一元化と子育て世代のネットワーク化

町内の子育て支援センターの情報などを一元化し、子育て新施設「宮代町子育てひろば」において発信します。また、イベントやSNSなどを活用することで、子育て世代や地域活動のネットワーク化を促し、地域で子どもを育てる環境を作ります。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
子育てひろば専用ツイッターのフォロワー数	2019年までに500件
子育てひろば利用者数	延べ2万5,000人（年間）

■具体的な事業

NEW

1. みんなで子育て！こども未来事業（福祉課）

子育てひろばを中心に、利用者が企画に参加するイベントや共働き家族向けイベント、子育てを応援する店舗とのイベントなど様々なイベントを開催します。また、町内の子育て支援センターの情報を一元化し、ホームページやツイッターなどを活用して発信します。

(2) 晩婚化の流れを変える婚活支援・啓発事業の推進

①若い世代の婚活事業

未婚化・晩婚化・晩産化の流れを変えるため、若い世代の婚活イベントの開催、男女の出会いの場の提供する事業を展開します。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
カップル成立数	30組（年間）

■具体的な事業

1. 新しい村管理運営事業（産業観光課）

新しい村を主舞台とし、『田んぼで婚活』、『畑で婚活』などの「農」に親しむ体験型の婚活イベントを開催します。

2. 婚活応援事業（産業観光課）

町内で行われる婚活事業（民間セクター主催を含む）で成立したカップルへ記念品を贈呈します。さらにそのカップルが結婚して宮代町内に居住した場合、結婚祝い金を贈呈し祝福します。

②結婚、出産、子育ての楽しさを若い世代に伝える

若い世代に対して、家庭科学習や乳幼児との保育体験を通して、いのちの尊さ、子育ての大切さ、楽しさに関する教育を推進していきます。また、若者が「結婚」や「子育て」に持つマイナスイメージを変えるため、結婚や子育ての楽しさやうれしさを広報媒体を活用して意識啓発を図ります。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
若い世代の子育て体験への参加	200人（年間）
広報誌ミニ特集記事の制作	4回（年間）

■具体的な事業

1. 家庭・学校・地域ふれあい事業（教育推進課）

中学生を対象に、家庭・学校・地域が一体となって生徒の豊かな心を育むための社会体験事業（民間店舗や図書館や保育園などの公共施設での職場体験事業）の実施を行います。

2. 中学校管理運営事業

家庭科の授業において、中学3年生全員に対して保育体験を実施します。

3. 広聴広報事業

子育て情報コーナー「わくわく子育てじゃんけんポン」を広報紙に掲載します。

(3) ワーク・ライフ・バランスの実現

①男女共同参画社会づくりの推進

男女が共に仕事と家庭、子育て、地域活動などを両立できるワーク・ライフ・バランスの実現に向け、男女共同参画の意識づくりや、固定的性別役割分担意識の解消を図るための啓発を進めます。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
関連イベント、講座への参加	150人（年間）

■具体的な事業

1. 男女共同参画社会推進事業（総務課）

男女共同参画社会の推進を図るためのイベントや講座などを開催します。

2. ママ・パパ教室等の実施（健康介護課）

初産婦と配偶者を対象に年3回のママ・パパ教室を開催します。

国基本目標 4. 時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、 地域と地域を連携する

■町基本目標

顔が見え、つながりを実感できる安心で安全な地域づくり

■数値目標

住民意識調査 「町の住みやすさ」 74.2%⇒ 80%
大変住みやすい、どちらかといえば住みやすいの計

1. 基本的な方向

○顔が見えつながりを実感できる地域づくり

高齢化社会に対応し、地域ぐるみで健康づくりを支える仕組みづくりを進めます。

○地域の連携による地域力の向上

自治会、市民活動団体、行政などがあらゆる分野で連携し、暮らしやすく、安全で安心なまちづくりを推進します。

2. 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

（1）少子高齢化社会に対応した地域づくり

①地域で行われる健康づくり活動、交流活動を支援

地域単位で行われる健康づくり教室や地域交流サロン、地域敬老会の開催を支援し、地域力の底上げを図ります。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
健康づくり教室の参加者数	年間延べ 7,000 人
地域交流サロンの参加者数	年間延べ 4,500 人
地域敬老会への参加者数	年間延べ 1,300 人

■具体的な事業

1. 介護予防・健康づくり活動支援事業（健康介護課）

地域単位で継続的な介護予防・健康づくり教室を開催するとともに、地域が主体的に行う介護予防・健康づくりに資する活動を支援するための介護予防リーダー養成講座やステップアップ勉強会を開催します。

2. 地域交流サロン支援事業（健康介護課）

地域住民が地域で気軽に集えるサロンを地域住民が主体的に運営提供することで、高齢者の引きこもりを解消し、そこで多様な活動を展開することで、世代を超えた交流を生み出し、高齢者の元気アップにつなげます。

3. 地域敬老会支援事業（健康介護課課）

自治会等が主体となって開催する参加しやすい地域単位での敬老会により、高齢者の地域交流や世代間交流の場とするなど、地域コミュニティの醸成にもつながる地域敬老会の開催を支援します。

②公共施設の維持管理の最適化

人口減少、少子高齢化が進む中、次代のニーズや行政需要に応じた適正規模の施設へと再編、集約を図ります。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
公共施設再編第2期計画	公共施設等総合管理計画の策定

■具体的な事業

1. 公共施設再編第2期計画（企画財政課）

次代のニーズ、行政需要に応じた適正規模の施設へと再編・集約を図ることで持続可能な行政運営を目指します。

(2) 安心安全な地域づくり

①地域防災力の向上

自主防災組織の設立、及び集会所の防災拠点化を支援し、地域と地域の連携を図ります。また、防災行政無線のデジタル化を進め、自主防災組織や関係団体との情報連携を強化します。あわせて、災害時の住民情報の安全性を高めるため、住民基本台帳などの基礎的な情報のクラウドシステム化を図ります。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
自主防災組織設置率	98.8%（2014年）⇒100%（2019年）
自主防災組織活動実績	76%（2014年）⇒90%（2019年）

■具体的な事業

1. 防災コミュニティ促進事業（町民生活課）

自主防災組織活動への助成、マスター講座、防災講演会等、災害に強い地域づくりを推進する組織育成及び支援を行います。

NEW 2. 防災活動事業、防犯活動事業（町民生活課）

防災行政無線デジタル化に伴う多様な情報配信設備の整備や、衛星系防災行政無線の再整備等、防災計画に基づいた災害に即応できる防災体制の確立を目指します。あわせて、倒壊などの危険のある空き家などの調査を行います。

NEW 3. 住民情報基幹系システム共同化事業（企画財政課）

災害時の住民情報の安全性を高めるため、住民基本台帳などの基礎的な情報のクラウドシステム化を図ります。

(3) 地域連携の強化

① ICTを活用した情報発信

地域の様々な取組みを地域同士で共有できるようにツイッターやユーチューブといったICTを活用してタイムリーかつ詳細な情報を発信します。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
町ツイッターフォロワー数	1700件（2014年） ⇒3,500件（2019年）
ユーチューブ視聴回数（インターネット放送局）	2万回（年間）
ユーチューブ動画配信（インターネット放送局）	50本（年間）

■具体的な事業

1. 広聴・広報事業（総務課）

町ツイッターを活用し、広報紙では掲載しきれない地域に身近な情報や話題をタイムリーに発信します。

2. インターネット放送局事業（総務課）

地域的话题を市民特派員が取材し、動画共有サイト「ユーチューブ」を活用し配信します。

②活動の連携による地域力の向上

自治会や市民活動団体、NPO法人、日本工業大学、東武動物公園など、地域を構成する様々な団体と連携し、地域の活性化を図ります。

KPI（重要業績評価指標）	数値目標
市民、活動、地域資源の縁結び事業による連携	20件（年間）
上手に使おう集会所事業による連携	5件（年間）
大学連携事業による連携	20件（年間）

■具体的な事業

1. 市民、活動、地域資源の縁結び事業（町民生活課）

進修館を拠点に市民と市民、活動と活動、地域資源と地域資源を結びつけ、市民活動などのマッチングを推進します。

2. 上手に使おう集会所事業（町民生活課）

集会所を中心に、地区や自治会と市民活動を結びつけるなどなど、様々な連携を推進します。

3. 大学連携事業（企画財政課）

包括協定を結んでいる日本工業大学と共栄大学 産学官連携による研究や開発、地域資源を活用した経済・産業・観光の振興など様々な分野で連携を図ります。

総合戦略に位置づけた事業一覧

新規・既存	事業名	担当課	その他
【国基本目標1】 地方における安定した雇用を創出			
新規	労働事業(労働情報の発信)	産業観光課	
新規	まちなか起業創業支援事業	産業観光課	実行計画事業
既存	広聴広報事業(ツイッター、子育て記事)	総務課	
既存	ふるさと納税制度	企画財政課	
既存	メイドイン宮代 PR 事業	産業観光課	
既存	宮代町農業の6次化推進事業	産業観光課	実行計画事業
既存	宮代町農業生産基盤整備推進事業	産業観光課	実行計画事業
既存	農業経営基盤強化対策事業	産業観光課	
既存	明日の農業担い手支援事業	産業観光課	実行計画事業
既存	東武動物公園駅西口周辺整備事業	まちづくり建設課	実行計画事業
既存	東武動物公園駅東口周辺整備事業	まちづくり建設課	実行計画事業
【国基本目標2】 地方への新しい人の流れをつくる			
新規	公園管理事業	まちづくり建設課	実行計画事業
新規	青少年健全育成事業(新かるた制作)	教育推進課	
既存	市民の活動をつなぐインターネット放送局事業	総務課	実行計画事業
既存	ふるさと納税制度 ※重複	企画財政課	
既存	みやしろ定住促進作戦	企画財政課	実行計画事業
既存	宮代町の魅力推進事業	町民生活課	実行計画事業
既存	メイドイン宮代 PR 事業※重複	産業観光課	
既存	宮代型観光推進事業	産業観光課	実行計画事業
既存	宮代町農業の6次化推進事業※重複	産業観光課	実行計画事業
既存	道仏土地地区画整理周辺整備事業	まちづくり建設課	実行計画事業
既存	英語指導助手活用推進事業	教育推進課	
既存	小中一貫教育推進事業	教育推進課	
既存	小中学校学力向上推進事業	教育推進課	
既存	町民みんなが先生推進事業	教育推進課	

【国基本目標3】若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			
新規	みんなで子育て！こども未来事業	福祉課	実行計画事業
新規	男性不妊治療費助成事業	健康介護課	
既存	広聴広報事業(ツイッター、子育て記事)※重複	総務課	
既存	男女共同参画社会推進事業	総務課	
既存	こども医療費支給事業	福祉課	
既存	多子世帯保育料軽減事業	福祉課	
既存	児童手当支給事業	福祉課	
既存	児童福祉対策事業	福祉課	
既存	保育所運営事業	福祉課	
既存	ママ・パパ教室等の実施	健康介護課	
既存	赤ちゃん訪問事業	健康介護課	
既存	不妊治療費助成事業	健康介護課	
既存	婚活応援事業	産業観光課	
既存	新しい村管理運営事業	産業観光課	
既存	家庭・学校・地域ふれあい事業(保育体験)	教育推進課	
既存	中学校管理運営事業(家庭科保育体験)	教育推進課	
【国基本目標4】時代にあった地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する			
新規	住民情報基幹系システム共同化事業	企画財政課	
新規	防犯活動事業(空き家調査)	町民生活課	
既存	広聴広報事業(ツイッター、子育て記事)※重複	総務課	
既存	市民の活動をつなぐインターネット放送局事業※重複	総務課	実行計画事業
既存	公共施設再編第2期計画	企画財政課	実行計画事業
既存	大学連携事業	企画財政課	
既存	市民、活動、地域資源の縁結び事業	町民生活課	実行計画事業
既存	上手に使おう集会所事業	町民生活課	実行計画事業
既存	防災コミュニティ促進事業	町民生活課	実行計画事業
既存	介護予防・健康づくり活動支援事業	健康介護課	実行計画事業
既存	地域敬老会支援事業	健康介護課	実行計画事業
既存	地域交流サロン支援事業	健康介護課	実行計画事業